TOKYO BAPTIST CHURCH 東京バプテスト教会
Weekend Message
週末メッセージが聞けます http://tokyobaptist.org/sermons/

イエス・キリストの即位 御心のままに

マタイ 26:36-46

2024 年 5 月 25 日 & 26 日

余沢 武 牧師

Ⅰ. はじめに

こんにちは。今週末はチャーチファミリー・ミーティングです。新予算案、決算書、監事・責任役員会を承認するときです。TBC の教会メンバーでまだ投票をしていない方は、投票のための時間を数分取りますので、賛美を続ける間に投票してください。

紙の投票用紙を使用できます。名前を記載し、4 つの項目にチェックを入れて、献金を集めるときに、献金のバスケットに入れてください。鉛筆や投票用紙が見つからない場合は、手を挙げてください。アッシャーの方がお手伝いします。また、オンラインで投票もできます（オンラインで礼拝に出席している方も対象です）。

TBC の教会メンバーであれば、画面にあるようなメールが届いているはずです。
メールを開いて、下にスクロールし、「今すぐ投票 」をクリックしてください。
必要事項を入力し、4 つの項目にチェックを入れて「送信 」をクリックしてください。（日曜の夜、5 月 26 日に見ている人も投票してください。締め切りは日曜日の夜 12 時です。）
投票している間、投票済みの方や教会メンバー以外の方は、礼拝を続けましょう。

マタイの福音書で、十字架につけられる前の夜、イエスは弟子たちがみなつまづいて離れていくだろうと言われたことを見てきました。今日は、それがどのように起きたか見ていきます。まず、祈りましょう。

II. 御心のままに

（1） 祈り

マタイ 26:36-38 に読みましょう。

それから、イエスは弟子たちと一緒にゲツセマネという所に来て、「私が向こうへ行って祈っている間、ここに座っていなさい」と言われた。ペトロとゼベダイの子二人とを伴われたが、苦しみ悩み始められた。そして、彼らに言われた。「私は死ぬほど苦しい。ここを離れず、私と共に目を覚ましていなさい。

彼らはゲッセマネの園に来られ、イエスは弟子たちにそこに座るように言われました。イエスは 3 人の弟子、ペテロとゼベダイの息子 2 人―ヤコブとヨハネーを連れて行き、彼らに目を覚ましているように言われました。ルカの福音書によれば、彼らは祈るように言われました。そして、イエスは、苦しみ悩みながら、祈り始められました。

イエスは、困難な状況や決断に直面すると、いつも祈っておられました。ここでもイエスは同じことをされました。39 節ではこうあります。

少し先に進んでうつ伏せになり、祈って言われた。「父よ、できることなら、この杯を私から過ぎ去らせてください。しかし、私の望むようにではなく、御心のままに。」

イエスは神を「父」と呼びました。マルコの福音書によれば、「アッバ」（パパという意味）、という言葉を使っておられました。

ここで使われている「～なら」はギリシア語の第一級条件であり、それが可能であることを想定しています。つまり、イエスは「可能なのだから、この杯を私から過ぎ去らせてください」と言っておられるのです。この「杯」は、私たちのすべての罪の罰をイエスが代わりに受けたことを表しています。その後イエスは「しかし、私の望むようにではなく、御心のままに」とおっしゃっています。

まず、クリスチャンの祈りのユニークさは、私たちが信頼している父である神に語りかけていることです。

私は、小学校 1 年生のとき、台湾に住んでいました。学校まで距離があったので、バスで通っていました。ある日、台風が来るため、学校は私たちを早退させることにしました。

それで、私は嵐の中でバスを待っていました。でも、バスは来ませんでした。1 時間以上待ちました。その時すでに台風は直撃していました。歩いて帰らないといけないと気づきましたが、道もなんとなくしか知りませんでした。一番の難点は 2 つの大きな環状交差点を通おらないといけないことでした。

7 歳の私でさえ、環状交差点で道を間違えれば家にたどり着けないことはわかっていました。嵐の中で歩きました。道は冠水していて、何度か側溝に落ちて、

ずぶ濡れになりました。でも、神の憐みによって、どうにか家にたどり着きました。

母は家の前に立っていました。母は微笑みながら「何があったの？」と聞きました。私は安堵して涙があふれ出ました。私は泣き始めました。もう終わった。もう心配する必要はないと分かりました。私は起こったことをすべて母に話しました。

それが祈りです。神である私たちのお父さんに行きます。そして、神の御臨在の中で、ほっとして、守られていると知っているので、感情を吐き出し、心配事をすべて神に打ち明けることができます。

イエスはおっしゃいました
:「父よ、できることなら、この杯を私から過ぎ去らせてください。」
イエスは、神にはそれができると知っていました。しかし、こう付け加えました:
「しかし、私の望むようにではなく、御心のままに。」
あなたのご計画はより良いものですから、望まれるようにしてください、ということです。

クリスチャンの祈りは信仰の祈りです。なぜなら
主がどう答えてくださるかはわかりません。なぜなら、私たちが最善だと思うことを求めるのではなく、神が最善と知っておられることを求めるからです。
神が聖書を通して、私たちを導いて指示を示されたら、私たちは信仰によって従わないといけません。たとえそう見えなくても、その結果が最善であると私たちは信じています。

ローマ 1:10 に非常に興味深い一節があります。パウロはローマにいるクリスチャンに言っています。
「祈るときにはいつも、神の御心によって、あなたがたのところに行く道が開かれるようにと願っています。」
ローマ 1:13 で、パウロは**「今まで妨げられているのです」**と言っています。

パウロは御心を求めて祈られました。御心のままにそれは実現したのでしょうか。実現されましたが、神の御心のままの方法でした。

パウロが思い描いた通りにはいきませんでした。
何が起きたかというと、パウロがエルサレムに行ったとき、教会の権威者であるヤコブと長老たちは、パウロに神殿に行って、神に誓いを立てた者たちのために金を払うように言いました。パウロは自ら進んで従いました。行ったら、パウロはそこで冤罪により逮捕され、カイサリアで投獄されました。
状況は悪化し、2 年の投獄生活の後、新しい総督フェストゥスは、ユダヤ人たちにパウロを引き渡そうとしました。そこで、パウロはカイザルに訴え、囚人としてローマに送られました。
しかし、ローマの宮殿の衛兵に鎖でつながれ、軟禁されていたため、パウロは毎日福音を宣べ伝えることができ、福音はローマに広まりました。そして、エフェソの信徒への手紙によると、宮殿の衛兵を通して、カエサルの家族の中にもイエスを信じた者がいたようです。

これが、神が私たちの祈りに答えてくださる方法です。パウロはローマに行くことを祈りました。想像とはまったく違う方法でしたが、神が最善の結果をもたらす方法でした。

私は、大学1年生のとき、名ばかりのクリスチャンで、教会にも行っていませんでした。ある日、新約聖書で福音について読むことにしました。主の祈りを読んだ時、毎晩祈ろうと決めました。

それから 10 年間、教会には行かなかったけれど、毎晩寝る前に祈りました。
「天にまします我らの父よ、あなたの御名が聖なるものとして尊ばれますように。御国が来ますように。御心が行われますように…」(マタイ 6:9b-10a)と。

その間、いろいろなことが起こりました。
大学院進学のため渡米しましたが、5 年後、うまくいかなくなり、辞めることを決心しました。
元牧師が書いた本を読んで、日曜学校に通っていた日々を思い出しました。
その後、元同僚の家に夕食に招かれ、食事の前の祈りで彼らがクリスチャンであることを知りました。彼らを通して温かさを感じ、もう一度教会に行ってみようと思いました。
日本に帰国後、元教授夫妻が私を TBC に連れてきてくれました。
そして、イエスに人生を捧げ、気がつけば、ここで牧師として仕えています。

これは 40 年前、私が「御心が行われますように」と祈ろうと決心したときには予期していませんでした。しかし、私たちがその祈りをするとき、主はそれに答えてくださいます。そしてイエスはそれを祈られました。

（2） 祈りは導く

40-41 節です。

それから、弟子たちのところへ戻って御覧になると、彼らは眠っていたので、ペトロに言われた。「あなたがたはこのように、一時も私と共に目を覚ましていられなかったのか。誘惑に陥らぬよう、目を覚まして祈っていなさい。心ははやっても、肉体は弱い。

注目してください。祈りは私たちが誘惑に陥ることを防止してくれます。

42-43節です。

さらに、二度目に向こうへ行って祈られた。「父よ、私が飲まないかぎりこの杯が過ぎ去らないのでしたら、御心が行われますように。」再び戻って御覧になると、弟子たちは眠っていた。まぶたが重くなっていたのである。

イエスの祈りがどのように変わったかに注目してください。最初は、「できることなら」と祈りましたが、今回はこうです。「私が飲まないかぎりこの杯が過ぎ去らないのでしたら、御心が行われますように。」

祈るにつれて、神がイエスの心を導き、思考がクリアになっていきました。祈るにつれて、肉の思いが抑えられ、聖書に何が書いてあるかはっきりと思い出せるようになりました。そして、神の御心がはっきりと見えてきました。

過去に話したことを思い出します。結婚した当初は妻とたくさん喧嘩しました。そして多くの場合、自分が正しくて、彼女が間違っていたと思っていました。そして、神にこう祈っていました。「神様、見ての通り、私は無罪です。すべての彼女のせいです。」

しかし、祈るにつれて、段々と神は私の心を導いて、思考がクリアになっていきました。聖書に何が書いてあるか思い出していきました。それを通して、自分がどのように罪を犯して、神の御心は何か見えるようになりました。そして悔い改めて、赦しを求めました。神は祈りを通して私たちを導きます。

（3） 祈りは変える

44節から46節です。

そこで、彼らを離れ、また向こうへ行って、三度目も同じ言葉で祈られた。それから、弟子たちのところに戻って来て言われた。「まだ眠っているのか。休んでいるのか。時が近づいた。人の子は罪人たちの手に渡される。立て、行こう。見よ、私を裏切る者が近づいて来た。

御心を求めて祈り終えたとき、イエスは変えられました。祈る前、イエスは死ぬほど苦しんでおられました。今は、十字架に直面する準備ができていました。

私たちが御心を求めて祈るとき、理解しなければならないことが一つあります。神が私たちを創造した時、「我々のかたちに、我々の姿に人を造ろう」と言いました。神の究極の御心は、私たちを神の似姿に変えて、神の民として、神の性質を持つことです。

イエスが御心を求めて祈られた時、私たちが神の性質を持つ物に変えられるように扉が開かれました。パウロがローマに行くために御心を求めて祈ったとき、ローマ人を神の民として神のご性質を持つ者に変える最善の道が開かれました。
私が御心を求めて祈ったら、神の民の一員となり、神のご性質を持つことができるようにしてくださいました。
みなさんが人生に御心が行われますようにと祈るとき、神はその祈りに答えてくださいます。想像を超えることが起きます。しかし、最後には神があなたを変えて、周りの人たちも変わるように用いて、神の性質を持つ者にしてくださいます。

みなさんがどんな困難に直面しても、神は最善の解決策を持っておられます。しかし、祈りを通して神のもとに行って、心を打ち明けて、神の御心が行われるように求めないといけません。神がどのように答えてくださるか驚くことでしょう。最後に大きな奇跡を経験するでしょう。私たちは変えられます。私たちは祝福されます。

もしまだクリスチャンでないなら、イエスを信じ、ご自分の人生に御心が行われるように祈ってください。今日、そうしてください。そうしたら、祝福されるでしょう。

指定のない限り聖書は協会共同訳を使用しています。
聖書 協会共同訳: ©日本聖書協会
Japan Bible Society, Tokyo 201

キリストのことをもっと知りたい
洗礼を受けたいという方はこちら
メール：cc@tokyobaptist.org
もしくは：https://t-b-c.us/cc

TBC Life 申込み
（毎週届くメールニュース）
http://t-b-c.us/tbclife

SG レッスンの PDF
https://t-b-c.us/sg2224jp

★クラス 101
教会員になるために
6 月 1 日（土）1:30pm - 5:30pm
参加条件: どなたでも

★クラス 201
霊的成長について
6 月 22 日（土）1:30pm - 5:30pm
参加条件: クラス 101 を修了したメンバーの方

オンライン献金
http://t-b-c.us/give

スモールグループ参加申込み
http://t-b-c.us/sgsu

奉仕者募集中！

1. 日本語字幕オペレーター

月 1～各礼拝の時間の日本語字幕のページを矢印キーで押していく作業。コンピュータースキルはいりません。
スキル：英語を聞いて日本語がどこを話しているかわかる程度の英語力

2. 日本語訳字幕作成

月 1～土曜日 16 時に TBC にて作業します。
Mac でプロプレゼンターというソフトで作成しますが、1，2 回のトレーニングで簡単に覚えられます。作成後、土曜日 19 時の礼拝の日本語訳字幕オペレーターもお願いしています。
スキル：英語を聞いて日本語がどこを話しているかわかる程度の英語力

3. 週末礼拝メッセージ翻訳

1 か月半に 1 度くらいのペース
自宅での作業になります。
英語のメッセージ原稿を日本語に翻訳します。
スキル：英語と日本語が堪能な方

4. 日本語訳レイアウト&印刷（女性募集）

月 1～土曜日 16 時に TBC にて作業します。
MS Word を使用してひな形に入れてレイアウトし印刷します。
スキル：MS Word の簡単な操作ができる方。英語のスキルは必要ありません。

*TBC の教会員であることが必須です。

連絡先：hiromik@tokyobaptist.org